ママとパパとベビーのためのファミリーサロン

クリスマスコンサート

幼い頃から本物の音楽に触れることで、耳も心も育ちます。
ご家族でベビーソングからクラシックまで本格演奏をお楽しみください！

日時：2026年12月13日(日）開場9:50 開演10:00　終演11:00

会場：日吉台光幼稚園

１２/１３（日）

対象：未就学児（０～6歳）とそのご家族
要予約　先着２０組程度

会費：大人１人300円　大人２人500円　お子様のみお飲み物付き

内容：マンドリン&ギターのソロとデュオ演奏とお話し

曲目：リメンバーミー クリスマスメドレー (星に願いを 美嬢と野獣 ホワイトクリスマス サンタが街にやってくる きよしこの夜）バスに乗ってマンドリンの名曲 他

演奏者　Duo Alster (デュオ　アルスター）

児嶋絢子（こじまあやこ）マンドリン　　槻智明（さいかちともあき）ギター

ドイツ国立ハンブルク音楽大学で出会った2人。2013年「Duo Alster」を結成。Alster（アルスター）というデュオ名は、ハンブルクの観光名所アルスター湖から名付けた。日本各地で演奏活動をする傍ら、マンドリンの児嶋は洗足学園音楽大学やマンドリン教室等、ギターの槻はさいかちギター教室、井桁ギター教室等で講師を務め後進の育成にあたっている。また、モダン楽器に留まらず、18世紀ナポリ型マンドリンと19世紀ギターによるピリオド楽器での演奏にも力を注いでいる。これまでに3枚のアルバムをリリースしている。1stアルバム『Duo Alster」では、洗足学園音楽大学クラシックギターコース原善伸名営教授をゲストに迎えハイドンのバリトントリオ、マンドリンと通奏低音のオリジナル曲や、ドイツの思いが詰まったギターソロなどを収録した。2ndアルバム「Anmutig」（アンムーティッヒ）は、ドイツ話で”優美なという意味。二人が愛するバロック・古典音楽を中心に、またAlsterの為に書かれた「lakeside」アンドウマユコ、「マグダレナのうた」三宅洋の2曲も収録した。ゲストに女性マンドリニストの草分け的存在の片道子女史を迎え、新たなマンドリンとギターの姿を見ることができる一枚となっている。3rdアルバム「Sehnsucht」（ゼーンズーフト/憧れでは比留間賢八氏が1891年にヨーロッパより初めて日本に持ち帰ったギター（ペルフーモ）と1774年製のヴィナッチャマンドリンを用いた一枚と、モダン楽器を用いた一枚の二枚組のアルバムとなっている。
ピリオド楽器では日本ではあまり取り上げられることのないマンドリンソロ、マンドリンと通奏低音によるオリジナル曲や、タレガのギターソロなどを収録した。モダン楽器では私たちのCDに必ず収録しているムニエルやレオーネ等を収録した。また「マグダレナのうた」の連作「遙か」（三宅洋）も収録されている。マンドリン、ギターの愛好家の皆さん、そして多くの音楽ファンの皆さんの耳に届くようこれからもマンドリンとギターが奏でるハーモニーを模索し続けていきます。

お申込方法

お申し込みは、QRコードのお問い合わせフォームからお名前、参加人数、お子さまの年齢、ご連絡先をお知らせください。※キャンセルの際は必ずご連絡下さい。

お問い合わせ：日吉台光幼稚園　TEL: 045-561-2169
主催：日吉台光幼稚園・ひかりファミリークラブ